

# Indonesia Weekly

2020年9月28日

(対象期間：2020/9/21～2020/9/25)

## 【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年9月25日)



## 【株式市場】

国内の新型コロナウイルスによる死者が1万人を超えるなど感染拡大に歯止めがきかないことや、スリ・ムルヤ二財務大臣が2020年の国内総生産(GDP)成長率をマイナス1.7%からマイナス0.6%の間に下方修正し、1998年来初のマイナス成長となる可能性を示したことなどが嫌気され、インドネシア株式市場は週間で下落しました。また、27日までとされていた首都ジャカルタでの大規模社会制限を10月11日まで延長されたことも重くなりました。

2020/9/18	2020/9/25	変化率
5,059.22	4,945.79	-2.24%

## 【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年9月25日)



## 【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。22日の国債入札は、引き続き外国人投資家の需要が低迷する中で、これまで堅調だった国内投資家からの応札も減少し低調な結果となりました。これを受け、短期を中心に利回りは上昇し、その後も、為替市場で通貨ルピアが弱含みとなったことなどを背景に上昇傾向は続きました。25日、政府はインドネシア中央銀行との財政負担スキームによる第3回目の私募債を発行しました。

2020/9/18	2020/9/25	変化幅
6.895	6.911	+0.016

## 【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年9月25日)



## 【為替市場】

新型コロナウイルスの世界的な再流行や米国金融当局者の景気に対する悲観的な見通しなどを受けて、リスク回避姿勢が強まり新興国通貨全般が弱含む中、ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。なお、月末に向けての国内投資家の米ドル需要の高まりもルピア安の要因の一つとなりました。

2020/9/18	2020/9/25	変化率
0.7083	0.7043	-0.56%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ